

スポーツ開発・支援センター年報 12 号が、皆様のご協力で発刊できることに厚くお礼申し上げます。

スポーツ開発・支援センターでは、今年度も、地域の「元気づくり」をテーマとして、次世代を担う子どもをスポーツで支える「びわスポキッズプロジェクト」とスポーツで地域を活性化する「びわスポいきいきプロジェクト」を実践しました。

なかでも「びわスポキッズプロジェクト」のびわスポキッズプログラム事業は、2009 年 7 月から開始し、現在本学の地域貢献事業の代表的なものになっていると同時に、学生自身がスポーツを教授する実践・経験の場の提供となり、学生の成長に大変有益になっています。

今後も、本学の教育・研究を活かしながら、社会に根差した、また社会に開かれた地域連携を展開していきたいと考えております。

また、本学は、2020 年東京オリンピック・パラリンピックや 2024 年滋賀県国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の 2 巡目開催に向けて、スポーツを「する」「みる」「支える」という視点から、社会的なスポーツ要求を高め、地域の運動・スポーツ活動、スポーツ文化の拠点となるよう取り組んでまいります。

びわこ成蹊スポーツ大学

スポーツ開発・支援センター

事務課 課長 松井 茂孝